

紹介

桜井英治著

『贈与の歴史学』

——儀礼と経済のあいだ——

本書は、中世における贈与について長年考察をすすめてきた、著者の研究の集大成である。日本の中世の贈与慣行、特に一五世紀のそれは世界史上も類をみないほどの功利性を帯びていた。本書ではそのような中世の贈与のさまざまなありようが豊富な実例とともに示され、さらに有徳思想、徳政一揆、中世の信用経済、雇用関係の物権化、「御物」の経済など、著者の広範な中世史の研究成果が惜しみなく披露されている。

構成は以下の通りである。第一章「贈与から税へ」で、贈与習慣が税に転化した事例から、中世では神仏への贈与という要素が後退しているさまが述べられたあと、第二章「贈与の強制力」で、贈与の習慣が恒例化を通じて義務化していく様子が示される。そして贈与の義務化をひとつとに強制

あるいは正当化した論理や力として、「定役」「相当」「例」といった中世独特の秩序感覚が、贈与者と受贈者の外部にあつて両者の関係を律していた、広義の「法」といふべき存在として機能していたことが示される。

続いて第三章「贈与と経済」では、功利性の点で市場経済に限りなく近づいた、一五世紀の贈与経済の様相が語られる。贈答品が容易に売却されること、その贈答品を扱う市場が存在したこと、それらを前提に贈答品をあてにした貿易・財政運営が行われたこと、そして贈与経済の極北として、現金そのものの贈答手段である折紙銭が、不特定多数の間を手形として流通するさまが示される。本来、特定の贈り手と受取り手のパーソナルな関係によって成立するはずの贈与が、容易に物権化して不特定な関係同士のやりとりで転化してしまうこれらの現象を、著者は「人間関係の『物化』」と呼んで中世の特質を見出す。

そして第四章「儀礼のコスモロジー」では、贈答を含めた儀礼全般を通じて、儀礼社会といふべき、中世後期の日本社会の特質が示される。当時の儀礼については「世

間の人びとに観劇させる」という演劇性・劇場性が指摘されてきた。だが、そのような演劇的な行動が必ずしも世間に喧伝されたわけではないこと、他に人目のない場での將軍などの貴顕の儀礼的な行動の例とが示される。そこから、そのような演劇的な儀礼が「誰の目がなくても」おこなわれたのではないか、その点では贈答儀礼もまた同様だったのでないか、との考察が呈示され、その演劇の観察者として、第二章で指摘されている、ひとつとを外部から律していた「例」などの中世独特の広義の「法」の存在が指摘される。

そして、この抽象的な「法」が、目に見えない非人格的な「監視者」としてひとつとを律することにより、贈答や儀礼のみならず政治の場においてすら、あるべきふるまいというものを人々に強制する。それが秩序を秩序として人々に受容させるうえで、不可欠の要因だった、と著者は考え、そのようにして出来上がっていた中世社会を、「成熟した儀礼社会」と呼ぶのである。

著者は本書で、時代と社会を越えて普遍的に存在する「贈与」という営為を切り口に、贈答儀礼を含んだ儀礼がひとつと的心

性を縛る、そんな「成熟した儀礼社会」のありようを論じて、中世の日本社会と日本人の特質を見事に解き明かしてみせた。中世史・日本史の枠をこえて、日本文化論においても欠かせない一冊といえるのではないだろうか。

(新書判) 一三三頁 二〇二一年一月

中央公論新社 税別八〇〇円

(伊藤啓介 京都大学非常勤講師)

会 告

去る六月二〇日に開催されました
学研究会理事・評議員会におきまして
左記の事項が可決、承認されましたの
で、ご報告申し上げます。

記

- 一、平成二十四年度決算報告
- 一、平成二十五年度予算案
- 一、役員の変更
- 1、退任

常務理事 小山 哲(↓理事)

高嶋 航(↓評議員)

理事 勝山清次、泉 拓良

夫馬 進、高橋誠一

評議員 氣賀澤保規、井上裕正

小松久男、和田晴吾

溝口常俊

編集委員 佐野光宣、井上 治

庶務委員 朝倉楨人、杉本陽奈子

2、新任

常務理事 吉川真司(↑理事)

永原陽子(↑理事、新

理 事 小山 哲(↑常務理事)

吉井秀夫(↑評議員)

永原陽子、南出真助

評議員 高嶋 航(↑常務理事)

飯塚一幸、森田憲司

檀上 寛、吉澤誠一郎

矢野健一、青山宏夫

編集委員 南雲泰輔、小野容照

庶務委員 井出健人、増永菜生

受 贈 誌

(二〇一三年三月二日)

二〇一三年四月一日

関西学院史学(関西学院大学史学会) 四〇

アジア文化研究所研究年報(東洋大学アジ

ア文化研究所) 四七

国立歴史民俗博物館研究報告(国立歴史民

俗博物館) 一七八

国立歴史民俗博物館研究報告(国立歴史民

俗博物館) 一七八別冊

史淵(九州大学大学院人文科学研究院) 一

五〇

関学西洋史論集(関学西洋史研究会)